

(ふりがな)	あさひかわどいつこうりゅうきょうかい
団体名	旭川ドイツ交流協会
(ふりがな)	やました あつのり
代表者名	会長 山下 敦規
連絡先	事務局長 渡辺 三津子(090-5958-2033) dreamingmitsuko@yahoo.co.jp
会員数	40名
設立年次	2000年11月23日
活動資金	約500,000円/年
設立目的	ドイツ国民との交流を通じて、相互の理解と信頼及び友情を深め、もって国際親善に寄与することを目的とする。
団体の活動紹介	<p>主な活動歴</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ レーゲンスブルグ市民ブラスバンドに対して、北海道音楽大行進参加を呼び掛け、これまでに2回参加している。1回目は2001年6月5日(38名)、2回目は2015年6月6日(22名参加) ◆ 会員や市民にドイツ文化の紹介としてドイツ料理教室などを開催。また同時に旭川に留学しているドイツ人高校生に対しては、そば打ちなどをとおして日本文化を紹介した。 ◆ 旭川ドイツ交流協会が主催してこれまで4回のドイツ旅行を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 2004年7月 ベルリン/レツヴァルト旅行(自営消防団125周年記念パレードに参加他) 2006年7月 ヴォルフスブルク旅行(フォルクスワーゲン社視察、ブラウンシュバイク市内観光、ブレーメン市内観光、ベルリン市内観光他) 2009年7月 レーゲンスブルグ旅行(レーゲンスブルグ独日協会とパートナー協定締結) 2014年7月 ドイツバイエルン州、ウィーン、プラハ旅行(ミュンヘンの日本祭り会場にて北海道御神乗太鼓を披露、又プラハの市立植物園においても披露他) ◆ ミュンヘン・バイエルン独日協会等、ドイツ各地の独日協会との交流も行っている。
その他特筆事項	2022年9月にはドイツ各地の大学(ミュンヘン大、ニュルンベルグ大、ケルン大等)11名が来旭し、旭川の青年達と「共生社会における地域づくり」について意見交換する事業を実施した。